

令和2年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：34508

学校名：厚別北中学校

改訂のポイント

- 学ぶことそれ自体を楽しんでいることができる、良質な学びの提供とそのための授業作り。
- 将来の夢や目標をもち、学ぶ意欲を高めるためのキャリア教育の推進。

項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「学ぶ力」の育成に係る目指す子ども像	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 他者の意見に耳を傾け、自分の考えを適切に表現する学習を通して、人と学び合う方法を身に付け、活用できる生徒。 ☆ 将来に対する夢や希望をもとに、目的意識をもって、困難なことにも粘り強く挑戦する意欲を高める生徒。 		
「学ぶ力」に関する成果や課題	学ぶ意欲	【昨年度の具体的な取組】 ○自己理解を深め、将来に対する夢や目標を描く取組の重視。	【成果】 ⇒学習する意義や目的を意識しながら、生徒自らの学習状況の工夫・改善につながった。	【課題】 ◇将来の夢や目標を明確にもつ生徒の育成は、十分とは言えない。
	思考力・判断力・表現力等	【昨年度の具体的な取組】 ○生徒自ら計画を立て、実行・評価・改善をするPDCAサイクルの確立（最重点）。 ○道徳科における対話的な授業の推進。	【成果】 ⇒対話的な学びの場面を意図的に設けることにより、自分の考えを分かりやすく伝えようと工夫する意識が高まった。	【課題】 ◇課題に対し、繰り返し粘り強く取り組む姿勢は、まだ定着に至っていない。
	基礎的・基本的な知識及び技能	【昨年度の具体的な取組】 ○数学におけるTTの有効活用。 ○基礎的基本的な内容を定着させるための小テスト・ワークシートの効果的利用。	【成果】 ⇒基礎・基本の重要性や必要性についての意識付け及び、TTによるきめ細かな指導により、学習習慣の確立が図られた。	【課題】 ◇学んだ知識や技能を日常に生かしたり、発展させるための力を身に付けさせたい。
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	【取組の共有】 ★将来にわたる自己の生き方や目標を常に意識させ、日常から計画を立て、実行できるよう指導に取り組む。各教科の取組にとどまらず、総合的な学習の時間や特別活動等においても、PDCAを意識した教育活動を実践する。		
	具体的な改善策（取組）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習事項をふだんの生活と結び付け、つながりを意識させる工夫や手立てを行い、学ぶことの意味や本質を理解させる。 ○ 各教科において、小集団による話し合い活動を取り入れ、人間関係形成・社会形成能力の伸長を図る。 ○ 自己理解を深め、将来の夢や目標を描く取組を重視する。目標を達成させるためのプランニング能力の育成を、あらゆる教育活動の中で実践する。 ○ 自己の学びを振り返り、学習状況を自ら調整できる資質・能力の育成を教科指導の中で培う。 ○ 特に数学科においてTTの活用を図り、個に応じたきめ細かな指導を行う。 		
検証の方法	各種調査や子どもの自己評価指標の活用	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各教科等の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用（日常のテストやノート、観察等） ○ 全国学力・学習状況調査や本校独自に実施する「学習アンケート」「キャリア教育アンケート」の結果を活用 ○ 札幌市全体の共通指標（子どもの自己評価）の活用 		